

傷の治療というひと昔前は消毒をする→乾燥させる→かさぶたをつくる、という順番で治すのが主流でしたが、いま主流になっているのが「モイストヒーリング（湿潤療法）」。傷を早く治し、跡が残りにくく、痛みをやわらげる処置法です。

モイストヒーリングは、傷ついた部位を乾かさないように処置する方法です。傷は、傷口から出る体液の働きによって治っていくものなので、それを乾燥させてしまうと本来の治す力が発揮できません。そこでモイストタイプの専用パッドで傷口を覆うことによって、体液を吸着しながら患部を乾かすことなく自然と治りやすい環境に整えていきます。この方法のメリットは、痛みが軽減できて治りも早く、跡が残りにくいことです。

●モイストヒーリングの手順



① 洗浄

消毒薬や塗り薬は使わずに、まず水道水で異物や菌を洗い流す。



② キズ口のケア

水気をふき取る。まだ出血がある場合は傷口を抑えてしっかり止血する。



③ キズの保護

体液が乾かないうちに専用パッドを貼る。貼った部分を1分ほど手でおさえて温めることで患部に密着させ、なじませる。

貼り付けた部分が白くゲル状に盛り上がってきます。ふくらみがテープの端までひろがったら、新しいものに貼り替えましょう。

※使用する商品の添付文書をよくお読みになってご利用ください。心配がある場合は、薬剤師にご相談ください。